

株主通信



JPX

東証JASDAQ上場

証券コード
2700



ます寿司



白えび



富山県産こしひかり



ホタルイカ

国定公園 雨晴海岸

日本の
特産品

富山県編

詳細は
裏表紙へ！

木徳神糧ってどんな会社？

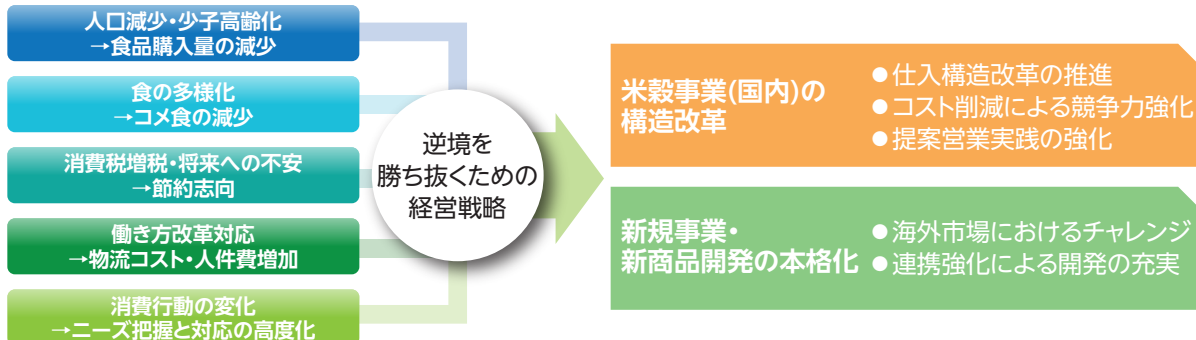
経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者にコメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、健康で楽しいライフスタイルの実現をサポートします。

中期経営計画 (2020年12月期～2022年12月期)

2020年12月期～2022年12月期の3カ年は「**持続的成長を実現するための構造改革期間**」

当社を取り巻く経営環境



当期までの取り組み

新規事業・新商品開発の本格化

減プラ包装&有機質肥料を使用した「京都丹後コシヒカリ」発売



2020年12月に発売した「無洗米特別栽培米京都丹後コシヒカリ2kg」はプラスチックごみの削減およびSDGsに貢献できる特殊な米袋を使用しています。この米袋は、総重量の51%以上が紙でできており、従来の米袋に比べて1枚当たり約1.54gのプラスチックごみを削減できます。

また、使用しているお米の栽培には自然循環農業を推進している京都府与謝野町の専用工場でおからや魚介のあら、米糠といった天然素材を肥料化した有機質肥料「京の豆っこ肥料」を使用しており、一層環境に配慮した商品となっています。

SDGsとは？

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで選定され、17のゴール・169のターゲットから構成された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。





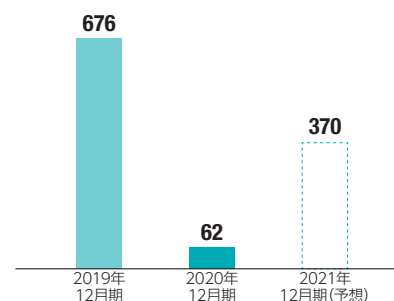
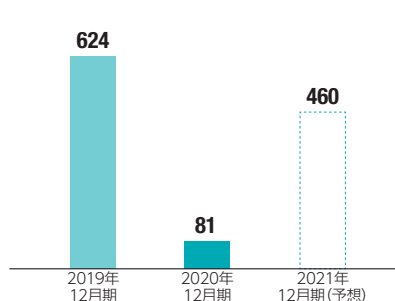
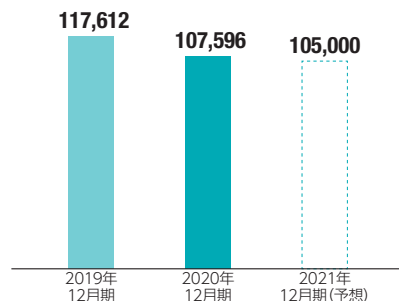
売上高

(単位:百万円)

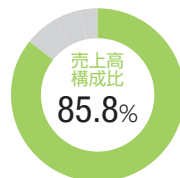
経常利益

(単位:百万円)

親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



米穀事業



売上高

92,333百万円
(前年同期比9.3%減)

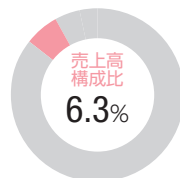
営業利益

287百万円
(前年同期比42.8%減)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により業務用向けの大幅な需要減少に加え、ミニマム・アクセス米の取扱数量の大幅な減少により減収
- 需要減少に伴う採算悪化、令和元年産米の在庫評価損の計上、感染症対策によるベトナム子会社における周辺国への輸出停滞等により大幅減益



飼料事業



売上高

6,727百万円
(前年同期比1.1%減)

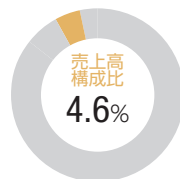
営業利益

370百万円
(前年同期比8.5%増)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により輸入牧草の取扱いが減少し微減収
- 各アイテムの収益率向上に努め増益



鶏卵事業



売上高

4,935百万円
(前年同期比7.2%減)

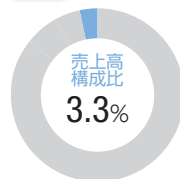
営業利益

20百万円
(前年同期比35.1%増)

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、外食を中心とした業務用向けの販売数量の減少により減収
- 需給の緩みから販売価格が下がるなか、コスト削減等により利益確保に努め増益



食品事業



売上高

3,600百万円
(前年同期比3.6%減)

営業利益

55百万円
(前年同期は0百万円の営業損失)

- 需要の減少を背景に、和菓子原料の穀粉の販売数量が減少し減収
- 清算した台湾におけるたんぱく質調整米の製造・販売事業に係る損失が縮小し黒字回復



アフターコロナ社会のニーズを見据え、 構造改革に邁進してまいります。



代表取締役社長 平山 惇

Q

2020年12月期の業績について
お聞かせください。

A

主力の米穀事業で
厳しい状況が続きました。

当社グループが属する食品流通業界では、新型コロナウイルス感染症の影響による入国制限でインバウンド需要が急減したほか、先行きへの不安から消費者の節約志向が根強く、感染リスクを避けるための宴会の自粛や外食の抑制等の継続から厳しい状況が続いています。

こうした環境下、当社グループの主力である米穀事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり需要の増加や食料品宅配サービスの伸長によって家庭用向けの販売数量は堅調に推移したものの、業務用向けの販売数量が大幅に減少しました。主な減少要因は、イベントの中止やオンライン化、テレワークによるオフィス街需要の減少等により、コンビニエンスストアを中心に中食向け需要が減少しデイリーメーカー向けの販売数量が減少したこと、さらに外出自粛や休業要請によって外食向け需要が大きく減

少したためです。加えて、ミニマム・アクセスによる外国産米の販売数量が前年同期比で大幅に減少したこと等から、売上高は、1,075億96百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

損益面では、販売や生産体制の見直しを行いコスト削減に努めたものの、需要が低迷するなかで在庫消化に注力する米穀卸業者間の競争が激化し採算が大幅に悪化しました。また、令和2年産米が豊作となったことで、古米となる令和元年産米の一部在庫について在庫評価損を計上したこと等により、営業損失は42百万円（前年同期は76百万円の営業利益）となりました。また、経常利益は、前年同期（持分法による投資利益を営業外収益に計上）と比較して大幅に減少し、81百万円（前年同期比86.9%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、清算した台湾におけるたんぱく質調整米の製造・販売事業に係る資産の売却や、投資有価証券の売却による特別利益の計上があったものの、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を合わせた税金費用が増加したこと等から、62百万円（前年同期比90.8%減）となりました。

Q 中期計画の柱である米穀事業の構造改革について進捗を教えてください。

A 自社工場の効率化と産地精米の推進により、ビジネスモデルを改革します。

当社グループは2020年1月から“米穀事業（国内）の構造改革”と“新規事業・新商品開発の本格化”を柱とする3カ年の中期経営計画を推進し、“米穀事業（国内）の構造改革”では仕入、営業、生産の3部門の構造改革によってコストダウンと収益構造の再構築を進めています。精米を行う生産部門では、自社の精米工場における効率化を進める一方で、資本業務提携を行う産地精米先へ委託を行い、当社グループ全体でトータルコストの削減と付加価値の高いビジネスモデルを目指しています。

既に旗艦工場である桶川工場では窒素の充填と脱酸素剤の封入で鮮度を維持する「長鮮度米」の製造ラインの完全自動化や自動開袋機の導入等の機械化を推進するとともに、生産アイテムの集約、委託先の見直し等の諸施策により、コスト削減と採算性の向上を進めています。今後は当社の全工場において、省力化と効率化を進めるとともに、工場毎の役割を見直した上で、機能の集中や人員の配置転換等の思い切った再編を行い、自社工場における収益構造を強化してまいります。

一方で、当社は協力関係にある産地の精米工場への委託という形で産地精米を推進しています。JA全農との資本業務提携を通じて家庭用精米の一部を全農系統の精米工場に委託するほか、出資先である株式会社純情米いわて、株式会社JA食糧さがにも精米を委託しています。今後も産地精米については当社の提携グループとして品質の確保を図りつつ、販売に関しては産地エリア内における消費拡大に加え、木徳神糧のブランドとして首都圏等の消費地での拡販に注力してまいり

ます。また、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい環境にある飲食業界において、一層多様化する業務用米のニーズに対応するため、2020年12月には特定米穀を扱う東日本農産株式会社に資本参加しました。特定米穀とは、簡単に言えば通常の米より粒が小さかったり割れていたりするお米のことですが、品質が安定しないため、主食用や加工原料といった商品にするためには、専用の選別・精米設備に加え、高度な専門技術が必要とします。同社は北海道の最大手特定米穀卸会社である株式会社高橋商事、当社と同じく米穀卸業を営む株式会社神明に当社が加わった共同出資となり、2022年を目途に栃木県に工場を建設し、本格的な事業開始を予定しています。

Q 新規事業等について教えてください。

A 社会的なニーズにも対応した取り組みを進めていきます。

2021年1月には、公式オンラインショップ「KOMETS（コメッツ）」を開設しました。様々な地域のブランド米等に加え、未開封で精米日から180日間鮮度を保つ長鮮度米シリーズとストックライスを“溜めながら使う”ローリングストックの災害用備蓄用途としても訴求していきます。また、コメ袋の総重量の51%以上に紙原料を使用して減プラスチックを実現した商品の販売も開始しました。今後も、オンラインショップを通じて直接的な消費者ニーズの把握に努めるとともに、地球環境に優しい商品の開発と販売にも取り組んでまいります。

また、当社の精米商品は、食品表示基準の一部改正に伴い、2021年4月1日精米分から、「年月旬（上旬／



中旬／下旬)」という精米時期の表示に変更します。この変更は、店頭で精米日が他の商品と比較して少し古くなっただけで廃棄されたり、販売対象外となってしまっていたロスを削減できるばかりでなく、精米工場での生産からお客様への納品までをより計画的かつ効率的に行うことができるため、物流コストの削減とエネルギーの節減ができます。また、トラックドライバーの待機時間の減少や作業員の残業時間の削減といった働き方改革への対応等、社会的なニーズにも応える取り組みだと考えています。

一方で、当社は日本における「タイ香り米のパイオニア」として、タイ香り米の拡販とタイ料理の楽しみ方の普及に長年尽力してきました。コロナ禍でPR活動が制限されるなか、2021年1月からはキッチンカーでエスニック料理を提供する株式会社COCOROTUSとの広告企画として、都内に最高品質のタイ香り米ブランド「ゴールデンフェニックス」のデザインを施したキッチンカーを走らせています。



飼料事業、鶏卵事業、海外事業の状況を教えてください。



コロナ禍においても、安定した事業展開を継続しています。

2020年12月期において、飼料事業、鶏卵事業、海外事業は、概ね計画どおりに推移しました。

飼料事業では、自社の精米工場で発生する米糠や搾油工場から出る脱脂糠等の食品副産物や海外から輸入した牧草等を取り扱っております。また、食品工場からの製造残渣や余剰食品を配合飼料メーカー等へ販売することでフードロス対策にも寄与しており、今まで飼料用に使われてきた等級の小麦粉や米糠を食

用として活用していこうという研究開発にも取り組んでいます。

海外事業においては2021年1月から木徳（大連）貿易有限公司を連結化しました。同社は中国最大の食品会社である中糧集团有限公司（COFCO）と協力し、評価が高い東三省（遼寧省・吉林省・黒竜江省）の米を中国国内の日系企業に販売していますが、業績は好調に推移しています。コロナ禍の収束にはまだ時間を要すると想定していますので、ベトナムをはじめとする現地法人による各国内での営業活動に力を入れつつ、行動規制の緩和の状況を注視しながら中国およびマレーシア、シンガポール等、第三国への輸出を行ってまいります。



ステークホルダーへのメッセージをお願いします。



アフターコロナ社会を見据え、変革を進めてまいります。

当社は大手米穀卸として主食のコメを安定的に供給することが社会的使命であり、そのためには安定した事業の継続が不可欠と認識しています。昨年から新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、自社工場では感染拡大防止対策を徹底しておりますが、消費者の皆様安心して当社の商品を召し上がっていただけるよう、引き続き感染予防を徹底し商品の安定供給に努めてまいります。また、主力の“米穀事業（国内）の構造改革”および社会ニーズに即した“新規事業・新商品開発の本格化”を推進することで、アフターコロナ社会においても持続的な成長を実現してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続き、末永くご支援いただけますようお願い申し上げます。

オンライン
ショップ

新たな販売チャネル

「KOMETS(コメツ)」を開設

すべて送料込みの
価格です!

2021年1月に自社商品やおコメの関連商品を販売する公式オンラインショップ「KOMETS(コメツ)」を開設いたしました。サイト名は、彗星(Comet)のごとく迅速にお客様のもとに商品をお届けすることをイメージしたものです。昨今増加している巣ごもり需要への対応とともに、今後は直販によって得られるお客様のニーズを商品開発やビジネスに活用していきます。「何度も来たくなる、買い物をしたくなるサイト」を目指し、サービスの向上に注力してまいります。



こんな方におすすめ!

- 食べ慣れたお米を届けて欲しい
- いつもと違うお米を試してみたい
- 店頭ではあまり見ない珍しいお米を食べてみたい
- 自分で持ち帰るには重くて大変

新規登録キャンペーン実施中 初回3,000円以上ご購入で使える500円クーポンプレゼント!

コメツ 木徳神糧 **検索** <https://komets.jp>



登録方法について

STEP① コメツ会員登録手順



STEP② 会員登録キャンペーンコードを入力

キャンペーンコード

有効期限 2021年8月31日

上記のキャンペーンコードを入力して会員登録すると、クーポンが発行されます。

STEP③ 内容を確認してご注文





イワコケ ナガト
岩苔 永人

営業本部飼料事業統括 兼 飼料事業部長
新商品研究開発プロジェクトチーム管掌兼務

取締役常務執行役員(2020年3月26日就任)

Q 担当部門の業務内容と今後の取り組みについて教えてください。

A 昨年来のコロナ禍による影響で、日常生活も当社のビジネスも大きな影響を受けていますが、逆境でこそ基本に忠実であり、初心に立ち返ることが大切だと考えています。

私が担当する飼料事業部の目指すところは『文殊の知恵』で『機能』を磨き、業容の拡大を成し遂げることです。

当社グループは米を始めとする食品、すなわち消費財の販売が多い企業ですが、飼料事業部では生産財である飼料を取り扱っています。飼料はコンビニやスーパーマーケットで販売していないため、皆様にとって馴染みの無い製品が多いと思いますが、皆様が普段手に取る肉や卵、牛乳等の食品を供給するために必要不可欠な資材を扱っているとご理解を頂ければ幸いです。

飼料事業部で扱う品目は、自社精米工場から出る米糠ぬかや搾油工場から出る脱脂糠などの国内で

発生する食品副産物と、海外から輸入する乾牧草等です。これらを国内の配合飼料工場や飼料販売店等に販売しています。もともとは関東地域を中心に営業活動を行っていましたが、現在は全国にお取引先が拡大してきました。お取引先への納品は、各地域の運送会社、倉庫会社と連携し業務を行っておりますが、昨今の作業員不足もあり、運賃等のコストの上昇に加え、お客様のご希望に沿った時期に納品を行うことが非常に難しくなってきました。こうした状況下、社員同士で智恵を出し合い、解決することで、流通業者として高い機能を備えた組織

にしたいと考えております。

その他、自社精米工場から発生する米糠を食品等に用途転用することで新たな価値を見出せないかという課題に取り組むこととなりました。本年よりスタートしたオンラインショップ「KOMETS(コメッツ)」も活用し、新たな商品をご案内する事を目指しております。



趣味の登山で天狗岳登頂





● 会社概要

商号 木徳神糧株式会社

事業内容 米穀事業、飼料事業、海外事業、コメ加工食品事業

本店所在地 〒104-0061 東京都中央区銀座7-2-22

本社所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8
木徳神糧小川町ビル
TEL: 03-3233-5121(代表)
FAX: 03-3233-5131

資本金 5億2,950万円

従業員数 267名(臨時雇用者を除く)

ホームページ <https://www.kitoku-shinryo.co.jp/>

● 株式情報

- (1) 発行可能株式総数 6,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 1,706,000株
- (3) 株主総数 1,858名
- (4) 大株主

株主名	所有株式数	持株比率
木村 良	108千株	6.67%
濱田精麦株式会社	82	5.08
株式会社神明ホールディングス	80	4.93
大和産業株式会社	70	4.31
株式会社三菱UFJ銀行	60	3.70
全国農業協同組合連合会	60	3.70
木徳神糧従業員持株会	41	2.55
株式会社三井住友銀行	37	2.29
農林中央金庫	37	2.29
ヤマエ久野株式会社	30	1.88

(注) 1. 所有株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(85,539株)を控除して計算し、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

● 役員 (2021年3月30日現在)

取締役

取締役会長	木村 良
代表取締役社長	平山 伸夫
専務取締役	竹内 仲夫
常務取締役	鎌田 慶彦
取締役常務執行役員	稲垣 英樹
取締役常務執行役員	石田 俊幸
取締役常務執行役員	岩荅 永人
取締役執行役員	山田 智基
取締役執行役員	菅 益成
取締役(社外)	秋岡 栄子

執行役員

上席執行役員	家辺 義之
上席執行役員	金子 泰彦
執行役員	石森 好宏
執行役員	郡司 和久
執行役員	中田 基春
執行役員	今野 稔
執行役員	鈴木 敬夫

監査役

監査役(常勤)	谷本 和則
監査役(社外)	杉野 翔子
監査役(社外)	福田 真也

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月に開催いたします。

基準日 定時株主総会については12月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日

配当金受領株主確定日 12月31日及び中間配当金の支払を行うときは6月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

公告方法 電子公告(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)



株主優待

100株以上ご所有の株主の皆様は株主優待品を贈呈いたしております。

6月末現在の株主様

- 200株以上400株未満 ▶ 2,000円相当の米穀製品
- 400株以上 ▶ 4,000円相当の米穀製品等※

※ うち、2,000円相当は「切り餅」を12月中頃までに贈呈いたします。

12月末現在の株主様

- 100株以上200株未満 ▶ 2,000円相当の米穀製品
- 200株以上 ▶ 3,000円相当の米穀製品等

ポイント1

年2回の
贈呈

12月末現在の株主の皆様

▶ 3月頃発送

6月末現在の株主の皆様

▶ 10月頃発送

ポイント2

当社
米穀製品を
お届けします。



* 優待内容や商品デザインは、変更する場合があります。

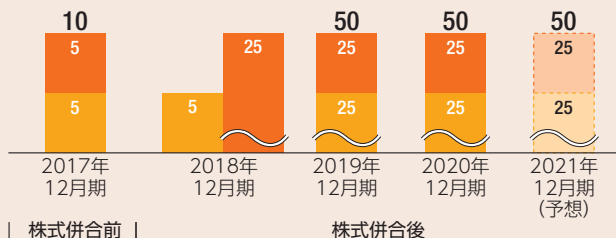
配当金

当社は株主様に対する利益還元を重視しており、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを基本方針としております。その実現のためには盤石な経営基盤の確保が重要であり、株主様への利益還元と同時に内部留保の一層の充実を図りつつこれに取り組んでまいります。

■ 1株当たり配当金の推移

単位：円

■ 中間 ■ 期末



株主アンケートにご協力下さい

株主の皆様のお声から今後の活動に反映させていただくため、アンケートを実施しております。同封のアンケートハガキにご記入の上、最寄のポストへご投函下さい。何卒ご協力をお願い申し上げます。





タイ香り米「ゴールデンフェニックス」 キッチンカー始動

タイ香り米「ゴールデンフェニックス」のデザインを施したキッチンカーによる広告企画を、キッチンカーでエスニック料理を提供するココロタス(株式会社COCOROTUS)と開始いたしました。キッチンカーでは、タイ香り米を食べた事が無い方でも食べやすいシンガポールチキンライスやカレーなど、日本人向けのメニューを提供しています。当社はコロナ禍でもタイ香り米をより多くの方に楽しんで頂けるよう、今後も宣伝活動と拡販に取り組んでまいります。

「ゴールデンフェニックス」とは？

最高品質のタイ香り米として世界中で愛されているChia Meng(チアメン)社のブランドです。一般的なタイ米は年2～3回収穫されますが、「ゴールデンフェニックス」のタイ香り米は、限られた水田で年1回のみ収穫され、ポップコーンに例えられる自然で甘く香ばしい香りが特長です。



Twitter

キッチンカーゴールデンフェニックス@gpthairicekc



「在日ベトナム人の駆け込み寺」大恩寺へお米を寄付しました



左：ティック・タム・チー 住職
右：当社海外事業統括 山田 智基

新型コロナウイルス感染症拡大により、ベトナムから来日した技能実習生や留学生の方々や雇止め等で生活に困窮する状況に陥り、多くの方が大恩寺に身を寄せられているという状況が報道されました。これを受け2020年12月に当社海外事業部から長粒米のホワイトライス(5kg×100袋)を寄付し、大変喜んで頂くことができました。当社グループはベトナムに設立したアンジメックス・キトク社によるジャポニカ米の生産と輸出を海外展開の基軸としてきた経緯があり、ベトナムの皆様には並々ならぬ恩と深い縁があります。今後も当社は企業の社会的責任を自覚し、引き続き社会貢献を行ってまいります。

より多くの方々に当社を理解していただけるよう、おすすめ情報やIR情報などの充実を図っておりますので、是非一度ご覧ください。



トップページ



オープンしたばかりのオンラインショップKOMETSでは、幅広い種類のおコメを取り揃えております。



当社で働く社員から、おコメに関するおいしい話や当社のイベントレポート、さらに社員の何気ない日常のコマなど、様々な情報を発信するサイトを定期的に更新しています。

キットクの



日本の特産品

(表紙から)



富山県は立山連峰からの清らかな水、肥沃な大地を有しており、おコメ作りに適した環境です。当社でも富山県のおコメを多く取り扱っています。今回はそんな富山県の名産品をご紹介します！

1 国定公園 雨晴海岸

富山湾越しの立山連峰の雄大な眺めは、日本の渚百選に選ばれる美しさであり、過去には青春18きっぷのポスターにも採用されたこともある富山県を代表する絶景スポットです。

2 富山県産こしひかり

コシヒカリは、新銘柄が続々と誕生する中でも根強い人気を誇る品種です。最適な平均気温と立山連峰からの清らかな雪解け水を備えた富山では、生産量の約8割をコシヒカリが占めています。

3 白えび

透き通ったほのかなピンク色が『富山湾の宝石』と呼ばれる白えび。身は甘く、舌の上でとろけるような食感で、殻も丸ごと食べられる柔らかさが魅力です。

4 ホタルイカ

富山のホタルイカは定置網で漁獲するため、傷が少なく、鮮度抜群です。漁場が漁港から近いため、鮮度を生かしたボイルホタルイカや刺身などの料理がおすすめです。

5 ます寿司

富山のます寿司店は富山市内だけでも十数店舗あり、お店によって味も様々です。味付けだけでなく、マスの厚みや並べ方、ご飯の炊き方等、各店が誇りをもって伝統の味を今に伝え続けています。